

# 業務部速報

発信者》JREU

仙台地本業務部 / 湯ノ目

〒983-0852

仙台市宮城野区榴岡1-4-3

TEL 022-297-0155

FAX 022-291-3070

JR 031-3981~3

FAX 031-3980

2019年 12月 25日

## 「中編成ワンマンの実施について」(東北本線 黒磯～白河駅間)に関する解明申し入れ

「中編成ワンマンの実施について(東北本線 黒磯～白河駅間)に関する解明申し入れを下に記載の通り提出します。詳細や不明点等ございましたら、地本業務部まで連絡下さい。

中編成ワンマンについては、本社・本部間の団体交渉等で行ってきました。基本的な考えとしての安全の確保やお客さまの求める輸送サービスの創造、人口減少や技術革新の進展等の社会環境の急速な変化への対応については、一致しているところです。そういった中、大別して通常時と異常時、お客様サービスの観点で提案の際には不明であった点に関して解明していきたいと思えます。職場の組合員は、車両への車載ホームモニタ搭載による中編成ワンマンに関して初の実施箇所であり、今後の拡大も見据えて、施策の成功・悪い前例とならないようにという想いです。そして、その声の集約による議論により認識の一致が必要であると考えています。つきましては、以下のとおり申し入れますので真摯な回答・議論を求めます。

### 記

- 1、車載ホームモニタシステムに関して、鮮明度・機能・視認性(朝・夕・天候による視認性の変化)等について具体的に明らかにすること。
- 2、あらゆる場合を想定して、乗降確認から起動開始、その後の駆け込み対応方法について明らかにすること。
- 3、車側カメラの汚れ等に関して、定期的掃除と運用途中における汚れ等(凍結・雪・雨水含む)除去方法に関して明らかにすること。
- 4、ワンマン機器故障(車載ホームモニタ・車側カメラ・戸閉ドアスイッチ・ワンマン用ドア開方向設定スイッチ・放送装置、各一部と全部、始発駅と途中駅)時の対応方法について具体的に明らかにすること。
- 5、施策実施前後における中編成ワンマンでの異常時訓練に関して明らかにすること。
- 6、多客期・多客列車への対応(ワンマン解除・駅係員配置等)について明らかにすること。
- 7、ハンドル訓練の具体的実施方法について明らかにすること。
- 8、施策実施前後におけるお客さまへの周知方法・期間・体制について具体的に明らかにすること。
- 9、運賃逋脱対策の基本的考え(実施方法・実施判断)について明らかにすること。
- 10、今中編成ワンマン実施に伴い、現行短編成ワンマンでの運賃収受に関する変更の有無、あればその内容について明らかにすること。
- 11、施策実施後における検証に関しての考えを明らかにすること。

以上